

2022年8月5日

第1回デーリィマネジメントセミナーのご案内

酪農学園大学
ルミノロジー研究室 教授 泉 賢一
ハードヘルス学ユニット 教授 及川 伸
同 准教授 福森理加
同 嘱託助手 千里今日子

本学では、実学教育に力を入れ、生産現場に直結する学生の育成や研究に取り組んでいます。私たちの研究室では、ルーメンの栄養生理から、酪農場における飼養管理システム、予防衛生に基づく生産獣医療までをカバーする研究活動を協同で展開しています。私たちには研究活動以外にも、生産現場に精通した一流の酪農人と学生とのマッチングや、酪農生産現場に直結する情報発信を通じた地域貢献という活動の柱があります。今回、これまでの活動を拡大する取り組みとして、本セミナーを企画しました。

酪農経営の大規模化が進むにつれ、酪農生産システムは複雑の度合いを増しています。酪農生産システムは、個々の要因が連動して、乳牛の健康や牧場の成績に影響を及ぼし合っています。このセミナーでは、複雑にからまり合った酪農に関する要因を、各回のテーマに基づいてひも解いていき、参加者とともに学びを深めたいと考えています。

第1回目としまして、牛舎施設を柱とした学びをメインテーマといたしました。ここ最近では、国策によるクラスター事業などを活用して、酪農経営の大規模施設投資が進んでいます。一方、巨額な投資では、小さな設計のほころびも、積み重なると大きな損失へと結びついてしまいます。また、近年、加速を続ける地球温暖化の流れは衰える気配を見せず、暑熱対策や換気システムへの設備投資は、北海道においても無視できないものとなってきました。こうした現状を受け、今回、「牛舎システムへの投資の考え方」と「暑熱対策および換気システムの考え方」に関して講演による話題提供とバーンミーティングを実施しますので、ご案内申し上げます。

1. セミナー内容

1日目：9月21日（水）

講演1 「乳牛管理法と牛舎システムの相性」

全酪連技術顧問

村上明弘 氏

講演2 「乳牛の暑熱ストレスとその対策 ～換気と送風システムの考え方」

広島大学大学院統合生命科学研究科

杉野利久 氏

総合討論

2日目：9月22日（木）

バーンミーティング（講師は村上氏と杉野氏。1日目の講演1と講演2に関する内容を話題について、現地で意見交換をします）

2. 開催日時

日 時

1日目：2022年9月21日（水）13時～17時半

2日目： 9月22日（木）9時～12時

3. 場 所

1日目：酪農学園大学C1号館講義棟1階101教室

2日目：酪農学園フィールド教育研究センター酪農生産ステーション

※自家用車でお越しの方は守衛詰所（下記マップのBゲート付近）でセミナー参加の申告をいただき、学内駐車場AまたはBにお止めください（場所については校内の看板をご確認ください）

キャンパスマップ（<https://www.rakuno.ac.jp/outline/facility.html>）

4. 参加者：本学学生・教職員、北海道畜産草地学会会員、酪農・畜産農家、畜産関係者

募集人員：1日目は100人、2日目は30人

5. 実施主体

酪農学園大学農食環境学群循環農学類ルミノロジー研究室、同 獣医学群獣医学類ハードヘルス学ユニット、北海道畜産草地学会

6. 参加料

無料



7. 申込方法

Googleフォームによる受付（URLかQRコードからアクセスください）

URL: <https://forms.gle/xMVKDS2RC8YMPq8M7>

※先着順とし、参加定員に達しましたら受付を締め切ります

8. 感染予防対策

コロナウイルス感染予防として、両日ともにマスク装着、手指消毒をお願いします。また、1日目の講演では、本学の規定に則った教室の収容定員を遵守し、座席間隔を開けて着席していただきます（着席不可の席には印があります）。2日目のバーンミーティングでは、参加者同士の会話は最小限に控えていただき、あわせてソーシャルディスタンスの確保をお願いします。

なお、今後のコロナ感染状況によっては、本企画の延期または中止もあり得ることを申し添えます。

9. 申し込みに関する問い合わせ先

酪農学園大学 ルミノロジー研究室 教授 泉 賢一

E-mail: izmken@rakuno.ac.jp